

さくら市男女共同参画情報紙

第31号
2023.11.30

らい

あなたらしく
生きられる
社会を目指して

ゆき～

ちょうどいい!
さくら市
SAKURA CITY

LIKE YOU



アンコンシャス・バイアスとは

アンコンシャス・バイアス (unconscious bias) とは、「無意識の思い込み」「無意識の偏見」のことを言います。これまでの経験や周囲の意見、見聞きしたことに照らし合わせて「普通はこうだろう」「この人はこうだろう」「こうに決まっている」と自分なりに解釈するという脳の働きによって起こるものです。誰もが何らかのアンコンシャス・バイアスを持っていて、それ自体が悪いわけではありません。問題は無意識のうちに、決めつけたり、押しつけたりしてしまうことなのです。

男性は理系が多い??

女の子は赤いランドセル??



パルティ公開講座

令和5年9月22日（金）にさくら市男女共同参画推進委員会で、昭和女子大学総長坂東眞理子氏による講座「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）を超えて」に参加しました。

参加した委員の声



女性は自身の「女性だから」という無意識の思い込み（呪縛）により、自分の能力・可能性を閉じ込めてしまっている場合が多いので、その呪縛から解放され、自己改革をし、何事にも挑戦するべきである、と坂東氏はおっしゃいました。チャレンジを繰り返せば、成功体験が積み重なり、進化し続けることができるため、現状に甘えず、キャリア設計をし、女性も稼ぐ力を付けることが必要であると、そして高齢期になっても大欲を持ち、健康で社会に貢献できる「貢献寿命」を伸ばすこと、いくつになっても「Be Ambitious！」と、力強いご助言を頂きました。一度の人生、年齢や環境にとらわれず、常に挑戦する気持ちを持ち続けようと思いました。貴重なお話を聴く機会を頂き、感謝いたします。

鈴木知恵 委員

自ら可能性を狭めることなく、思い込みに囚われない生き方をして貰いたいとおっしゃっていました。私は、男女共同参画推進員の立場におりますが、自分自身としても、物心が付く頃から刷り込まれている『男女はこうあるべきだなどの先入観』の垣根を超えることは、なかなか難しいのが実態ですし、実感としてもあります。一方で、中には、男女の垣根を取り払うと、社会の秩序が崩れてしまうと言う方もいます。適材適所という言い方が適當か解りませんが、男女それぞれの、その人の持っている得意分野を生かせる社会になれば良いかなと思いました。

大橋克世 委員

女性の社会進出を推進し、自らもそれを体現してこられた坂東氏のセミナーは「アンコンシャス・バイアス（性別による無意識の思い込み）」をテーマとしながら、人生100年時代の生き方、キャリアの築き方にまで至る、大変深く考えさせられるものであった。女性だから男性だからと、私たちに植え付けられてきた無意識の思い込みを変える事は容易ではないが、それにより誰かを決めつけたり、傷つけたりする事があってはならない。力持ちの女性は女らしくないのだろうか？涙もろい男性は男らしくないのだろうか？一人一人の持ち味を活かし、イキイキと生きられる社会に向かっていく為に、私たちが出来る事は、枠組みに当てはめることではなく個を尊重する事なのではないか。また、アンコンシャス・バイアスは、他者から受けるものだけとは限らず、自分自身の可能性を狭める「誘惑」ともなるのだ、との坂東氏の言葉にハッとした。ある時は男女の不平等を感じながら、ある時は何かをしない事への誘惑となつてはいないだろうかと自問自答した。無意識の思い込みの正体は意識しないと気付けないものだ。

森谷景子 委員

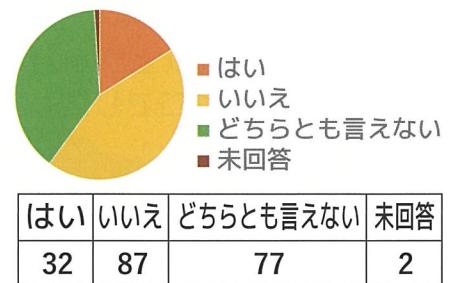
ゆめ!さくら博2023で 「アンコンシャス・バイアス」のアンケートを実施しました

約200人の方にご協力いただきました。ありがとうございました。



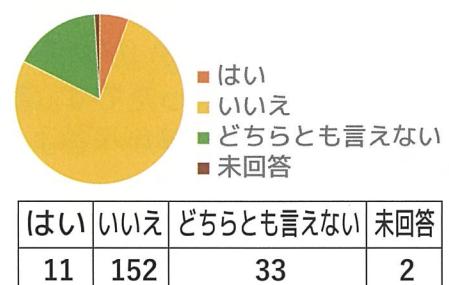
問1 デートや食事のお金は男性が払うものだと思う

	中・高校生	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
はい	0	0	8	6	4	14	32
いいえ	3	4	22	19	7	32	87
どちらとも言えない	5	1	16	21	4	30	77
未回答	0	2	0	0	0	0	2
計	8	7	46	46	15	76	198



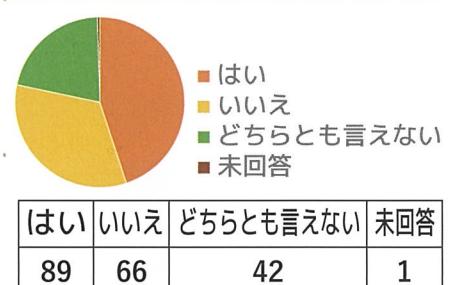
問2 家事・育児は女性がするものだと思う

	中・高校生	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
はい	0	0	1	1	2	7	11
いいえ	6	4	42	38	9	53	152
どちらとも言えない	2	1	3	7	4	16	33
未回答	0	2	0	0	0	0	2
計	8	7	46	46	15	76	198



問3 「受付・事務職」と聞くと女性を連想する

	中・高校生	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
はい	2	5	21	20	12	29	89
いいえ	1	1	20	14	3	27	66
どちらとも言えない	4	1	5	12	0	20	42
未回答	1	0	0	0	0	0	1
計	8	7	46	46	15	76	198



問4 「親が単身赴任」と聞くと父親を思い浮かべる

	中・高校生	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
はい	5	4	40	38	13	55	155
いいえ	0	0	3	4	2	10	19
どちらとも言えない	2	0	3	4	0	6	15
未回答	1	3	0	0	0	5	9
計	8	7	46	46	15	76	198



問5 血液型を聞くと、相手の性格を想像する

	中・高校生	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
はい	4	2	29	21	9	51	116
いいえ	2	2	15	16	3	18	56
どちらとも言えない	1	0	2	9	3	7	22
未回答	1	3	0	0	0	0	4
計	8	7	46	46	15	76	198



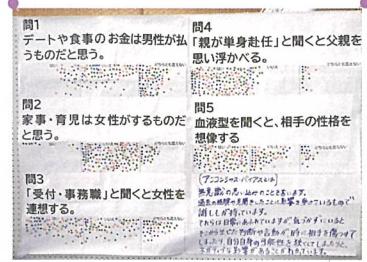
問1 デートや食事のお金は男性が払うものだと思うの問いでは、「はい」が約16%、「いいえ」が約44%、「どちらとも言えない」が約39%で、「いいえ」が最多でした。「どちらとも言えない」と答えた方も多くいました。年代別では、中・高校生、20代の若い世代では「はい」と答えた方はゼロでした。

問2 家事・育児は女性がするものだと思うの問いでは、「はい」が約6%、「いいえ」が約77%、「どちらとも言えない」が約17%で、「いいえ」が最多でした。年代別では、「はい」と答えた方のうち、半数以上が60代以上でした。一方で、中・高校生、20代の若い世代では「はい」と答えた方はゼロでした。

問3 「受付・事務職」と聞くと女性を連想するの問いでは、「はい」が約45%、「いいえ」が約33%、「どちらとも言えない」が約21%で、「はい」が最多でした。どの世代でも「はい」と答えた方の割合が大きかったです。

問4 「親が単身赴任」と聞くと父親を思い浮かべるの問いでは、「はい」が約78%、「いいえ」が約10%、「どちらとも言えない」が約8%で、「はい」が最多でした。どの世代も「はい」と答えた方の割合が大きかったです。ほとんどの方が「親が単身赴任」と聞くと父親を思い浮かべるようです。

問5 血液型を聞くと、相手の性格を想像するの問いでは、「はい」が約59%、「いいえ」が約28%、「どちらとも言えない」が約11%で、「はい」が最多でした。半数以上の方が、血液型を聞くと、相手の性格を想像するようです。会場では、「A型は几帳面な性格だと思う。」などという声も聞かれました。



編集後記

『ゆめ!さくら博2023』に参加して

毎年恒例のアンケート。今年は「アンコンシャス・バイアス」(無意識の思い込み、偏見)について、5つの質問の答えに当てはまる場所にシールを貼つてもらう形で行いました。

風船、いただけのかしら?とか、お菓子配ってるの?とか、物につられて…という部分も少なからずありましたが、「シールを5つ貼っていただければ差し上げますよ~」という声掛けに、皆さん快く回答してくださいました。

ご協力いただき、ありがとうございました。



さくら市 男女共同参画推進委員募集中

私たちと一緒に市の男女共同参画に向けた活動をおこなってみませんか?イベントの企画や情報紙の発行など、誰もが住みやすく明るいさくら市を目指して楽しみながら活動していきましょう!老若男女・国籍も問いません。ぜひ、あなたの力を活かしてください!

問 総合政策課 ☎681-1113

◆編集:さくら市男女共同参画推進委員会 ◆発行:さくら市総合政策部総合政策課

〒329-1392 さくら市氏家2771番地

TEL:028-681-1113

FAX:028-682-0360

E-mail:sogoseisaku@city.tochigi-sakura.lg.jp